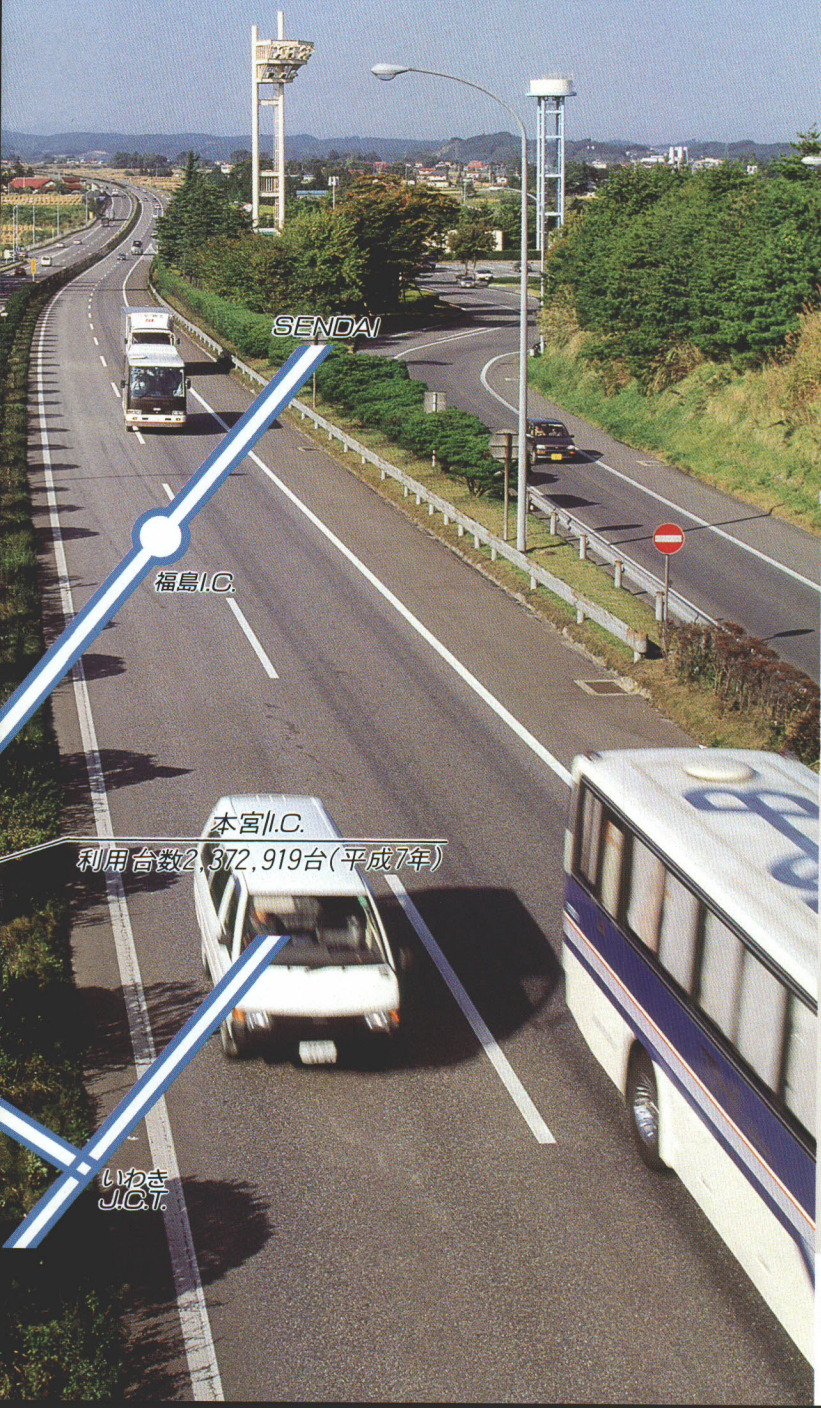


『川の港』から



利用台数2,372,919台(平成7年)



舟運の起点として栄えた本宮町も時代とともに変化し、高速交通網の発達により、東北自動車道本宮インターチェンジや、東北自動車道と磐越自動車道とのジャンクションが、最も近いところにある町の利点を生かして、インターチェンジ周辺開発による本宮工業等団地や、本宮北工業団地、南工業団地を整備し、アサヒビールやソニー、グンゼ、石川島播磨、松下電器など大手系列企業を中心とした、製造業、流通業が立地し、飛躍的な発展を遂げています。

現在は進出意向の企業が数多くあり、単に生産性を求めるだけでなく、アメニティや周辺地域との共存をはか